

消費

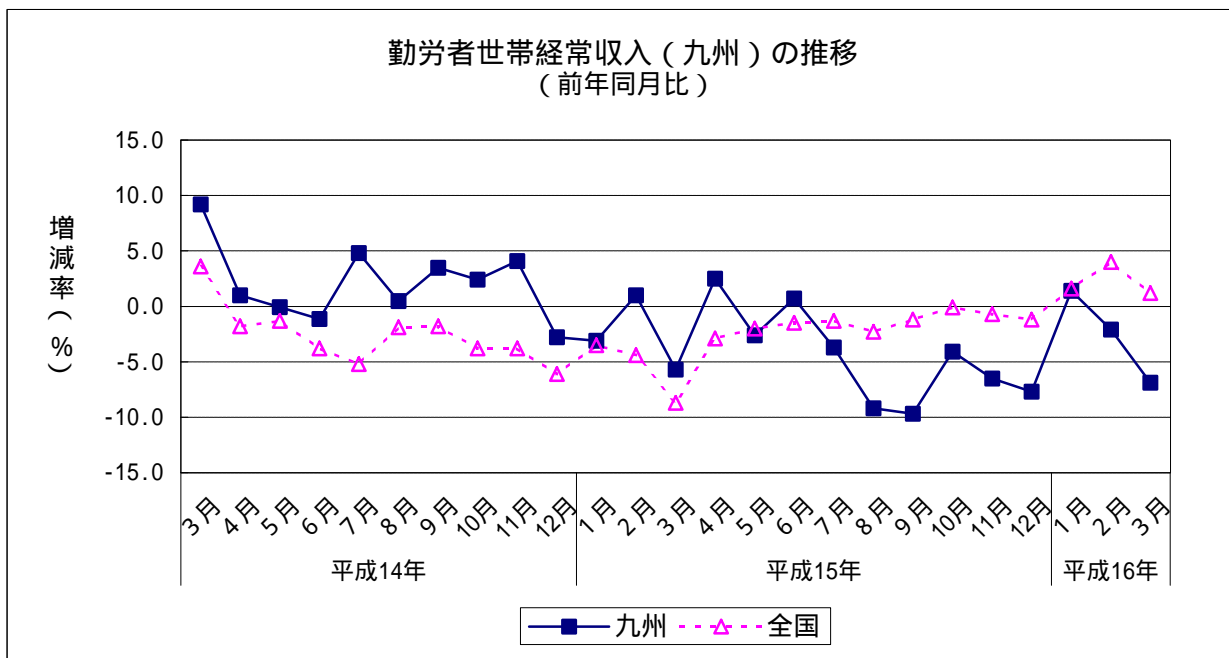
1 勤労者世帯経常収入（九州）（2004年3月） （1）前年同月比：2か月連続のマイナス

		経常収入額	前年同月比	
平成15年 (2003)	3月	414,333	5.7	
	4月	421,629	2.5	
	5月	384,912	2.6	
	6月	681,464	0.7	
	7月	502,105	3.7	
	8月	416,753	9.2	
	9月	366,533	9.7	
	10月	422,005	4.1	
	11月	385,465	6.5	
	12月	834,359	7.7	
	平成16年 (2004)	1月	381,107	1.4
		2月	420,003	2.1
3月		385,730	6.9	

		経常収入額	前年同期比
平成14年 (2002)	4～6月	494,382	0.3
	7～9月	462,080	2.9
	10～12月	585,556	0.0
平成15年 (2003)	1～3月	406,384	2.6
	4～6月	496,002	0.3
	7～9月	428,464	7.3
平成16年	1～3月	395,613	2.7

	経常収入額	前年比
平成13年(2001)	480,358	5.6
平成14年(2002)	489,826	2.0
平成15年(2003)	469,531	4.1

資料出所：総務省「家計調査」
単位：円



消費

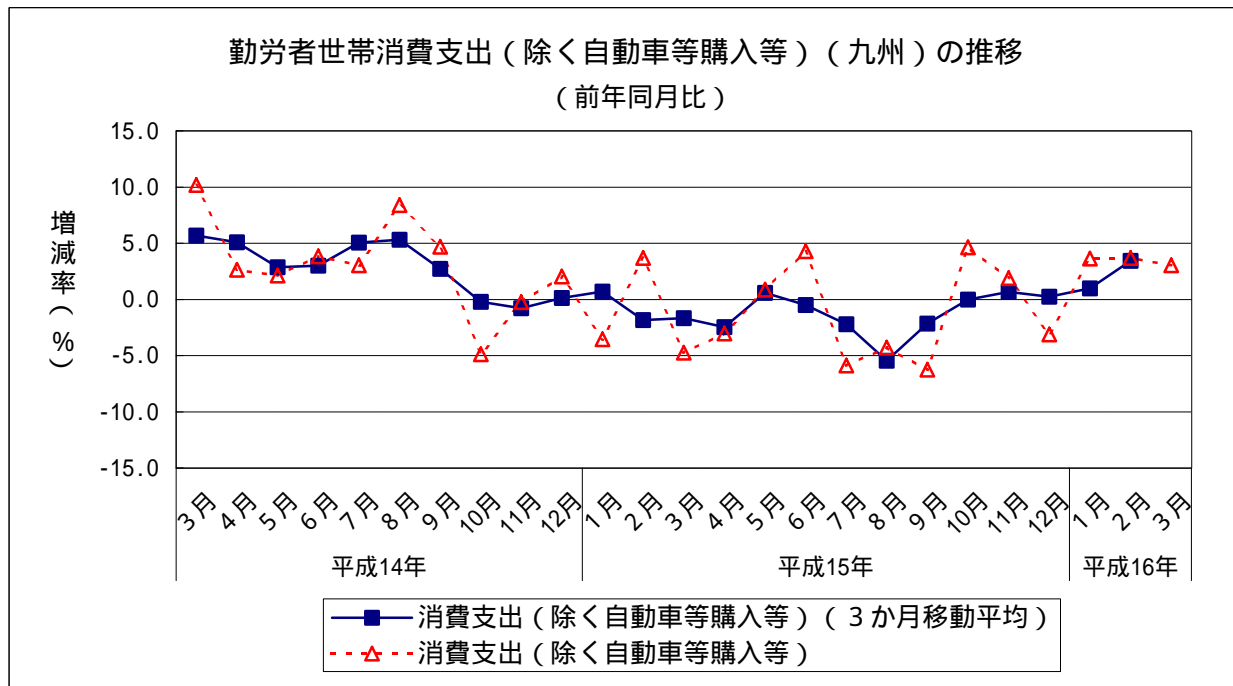
3 勤労者世帯消費支出（除く自動車等購入等）（九州）（2004年2月） （1）前年同月比：4か月連続のプラス（3か月移動平均）

		消費支出額 a	住居の設備修繕・維持 + 自動車等購入費 + 仕送り金 b	消費支出額 （除く自動車等購入等）		消費支出額 （除く自動車等購入等） （3か月移動平均）	
				a - b	前年同月比		前年同月比
平成15年 (2003)	3月	329,432	22,922	306,510	4.8	287,050	1.7
	4月	327,579	43,023	284,556	3.0	287,997	2.5
	5月	290,176	17,252	272,924	0.9	279,539	0.6
	6月	320,673	39,536	281,137	4.3	281,862	0.5
	7月	318,258	26,734	291,524	5.9	286,647	2.2
	8月	296,642	9,361	287,281	4.3	279,758	5.5
	9月	275,358	14,890	260,468	6.2	273,634	2.2
	10月	298,783	25,629	273,154	4.6	269,933	0.0
	11月	291,205	15,028	276,177	1.9	298,892	0.7
	12月	361,386	14,040	347,346	3.1	306,301	0.2
平成16年 (2004)	1月	307,112	11,732	295,380	3.6	307,594	1.0
	2月	294,953	14,897	280,056	3.7	297,068	3.4
	3月	345,257	29,490	315,767	3.0

資料出所：総務省「家計調査」

単位：円

消費支出額（除く自動車等購入等）とは、消費支出総額から振れが大きい「自動車等購入」や「住居の設備修繕・維持」、「仕送り金」を除外した額である。



消費

4 百貨店販売額（全店ベース）（2004年3月）

（1）前年同月比：3か月連続のプラス

（2）品目別の前年同月比

　　プラス：身の回り品（3か月連続）、食料品（6か月連続）

　　　　　　その他（3か月連続）

　　マイナス：衣料品（3か月ぶり）、家庭用品（3か月ぶり）

（3）四半期ごとの前年同月比（2004年1～3月）：7期ぶりのプラス

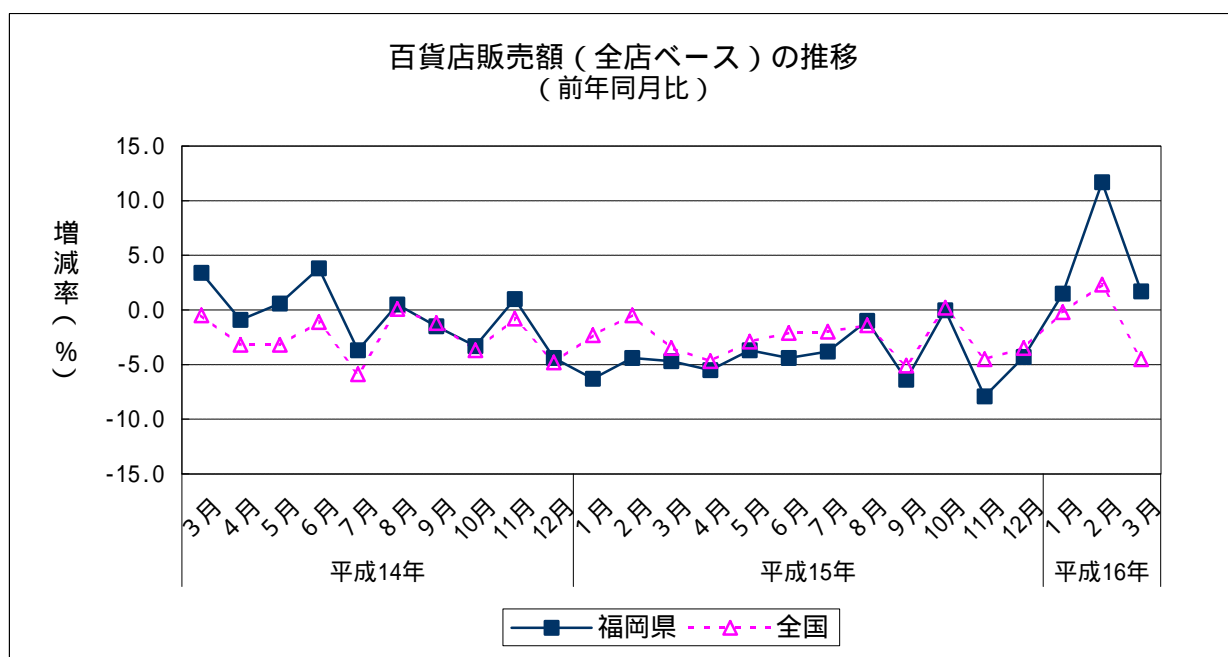
（4）前年比（2003年）：2年ぶりのマイナス

		百貨店販売額	前年同月比	
平成15年 (2003)	3月	33,736	4.7	
	4月	28,437	5.5	
	5月	28,773	3.7	
	6月	27,235	4.4	
	7月	35,757	3.8	
	8月	26,160	1.0	
	9月	25,715	6.4	
	10月	31,819	0.0	
	11月	30,048	7.9	
	12月	44,046	4.3	
	平成16年 (2004)	1月	31,236	1.5
		2月	27,202	11.7
3月		p 34,321	1.7	

		百貨店販売額	前年同期比
平成14年 (2002)	4～6月	88,439	1.1
	7～9月	91,074	1.9
	10～12月	110,472	2.5
平成15年 (2003)	1～3月	89,511	4.5
	4～6月	85,102	3.8
	7～9月	87,632	3.8
	10～12月	105,913	4.1
平成16年	1～3月	92,759	4.4

	百貨店販売額	前年比
平成13年(2001)	382,747	9.3
平成14年(2002)	383,715	0.3
平成15年(2003)	368,158	4.1

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」、九州百貨店協会「九州・沖縄地区百貨店売上高状況」
販売額単位：百万円
pは速報値



消費

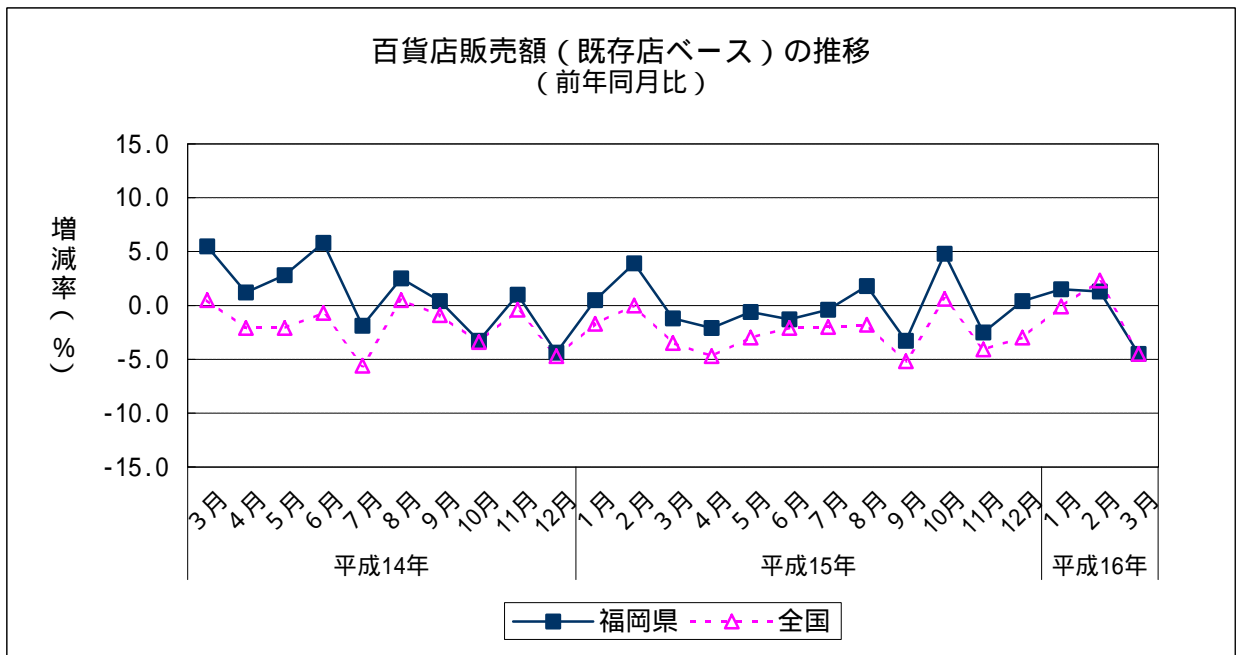
5 百貨店販売額（既存店ベース）（2004年3月） （1）前年同月比：4か月ぶりのマイナス

		前年同月比	
平成15年 (2003)	3月	1.2	
	4月	2.1	
	5月	0.6	
	6月	1.3	
	7月	0.4	
	8月	1.8	
	9月	3.3	
	10月	4.8	
	11月	2.5	
	12月	0.4	
	平成16年 (2004)	1月	1.5
		2月	1.3
3月		4.5	

		前年同期比
平成14年 (2002)	4～6月	3.2
	7～9月	0.0
	10～12月	2.5
平成15年 (2003)	1～3月	1.5
	4～6月	0.6
	7～9月	0.6
平成16年	1～3月	0.9

	前年比
平成13年(2001)	6.7
平成14年(2002)	1.8
平成15年(2003)	0.3

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」
既存店ベースの百貨店販売額の金額は公表されていない



消費

6 スーパー販売額（2004年3月）
 (1) 前年同月比：既存店ベースで5か月連続のマイナス

		スーパー販売額	前年同月比
平成15年 (2003)	3月	32,618	3.5
	4月	31,872	3.8
	5月	31,556	3.4
	6月	31,365	5.3
	7月	33,501	5.8
	8月	33,561	2.7
	9月	29,301	8.9
	10月	34,836	5.0
	11月	31,050	7.7
	12月	41,907	6.1
平成16年 (2004)	1月	32,857	3.6
	2月	27,816	1.7
	3月	p 30,263	8.9

		スーパー販売額	前年同期比
平成14年 (2002)	4～6月	93,413	0.1
	7～9月	94,399	3.6
	10～12月	107,678	2.2
平成15年 (2003)	1～3月	93,028	2.3
	4～6月	95,400	4.2
	7～9月	96,363	5.7
平成16年	1～3月	107,793	3.3
平成16年	1～3月	90,936	4.9

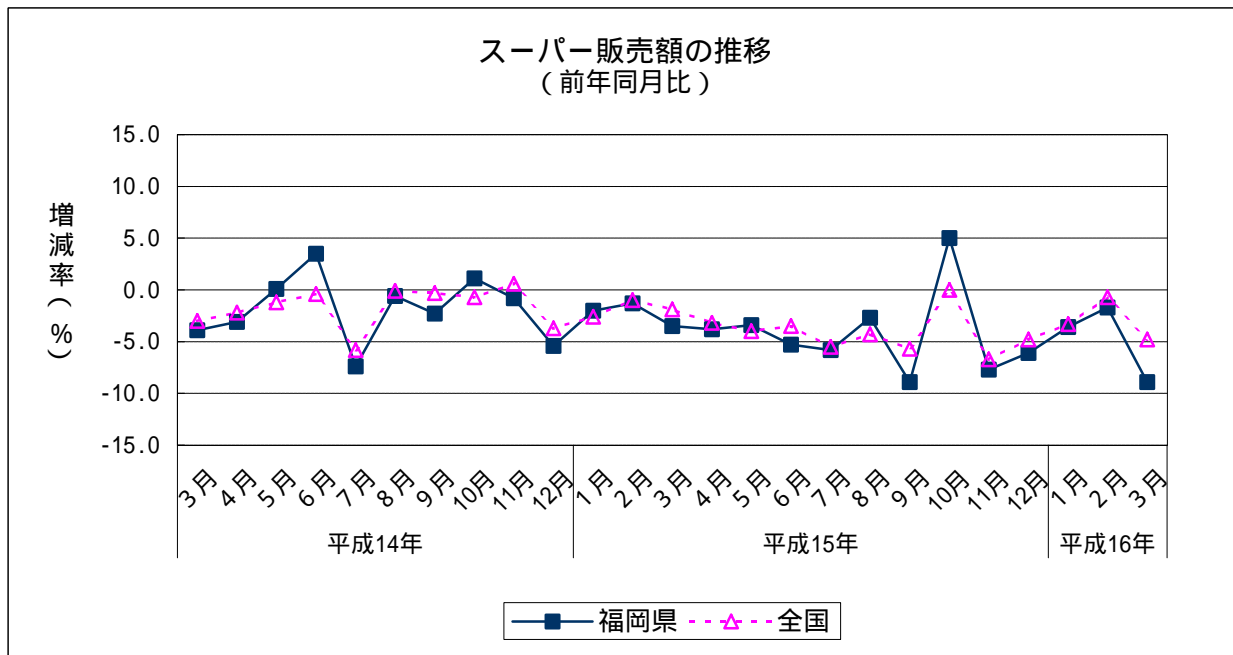
	スーパー販売額	前年比
平成13年(2001)	418,197	5.2
平成14年(2002)	387,251	2.8
平成15年(2003)	392,584	3.9

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」

販売額単位：百万円

販売額は全店ベース、前年同月比、前年同期比及び前年比は既存店ベース

pは速報値



消費

7 コンビニエンス・ストア販売額（九州）（2004年3月） （1）前年同月比：既存店ベースで4か月連続のマイナス

		販売額	前年同月比	
平成15年 (2003)	3月	485	3.0	
	4月	460	2.8	
	5月	474	3.4	
	6月	476	1.5	
	7月	503	4.7	
	8月	534	0.3	
	9月	487	0.4	
	10月	487	0.8	
	11月	476	0.8	
	12月	516	1.4	
	平成16年 (2004)	1月	473	1.2
		2月	448	1.3
3月		502	1.2	

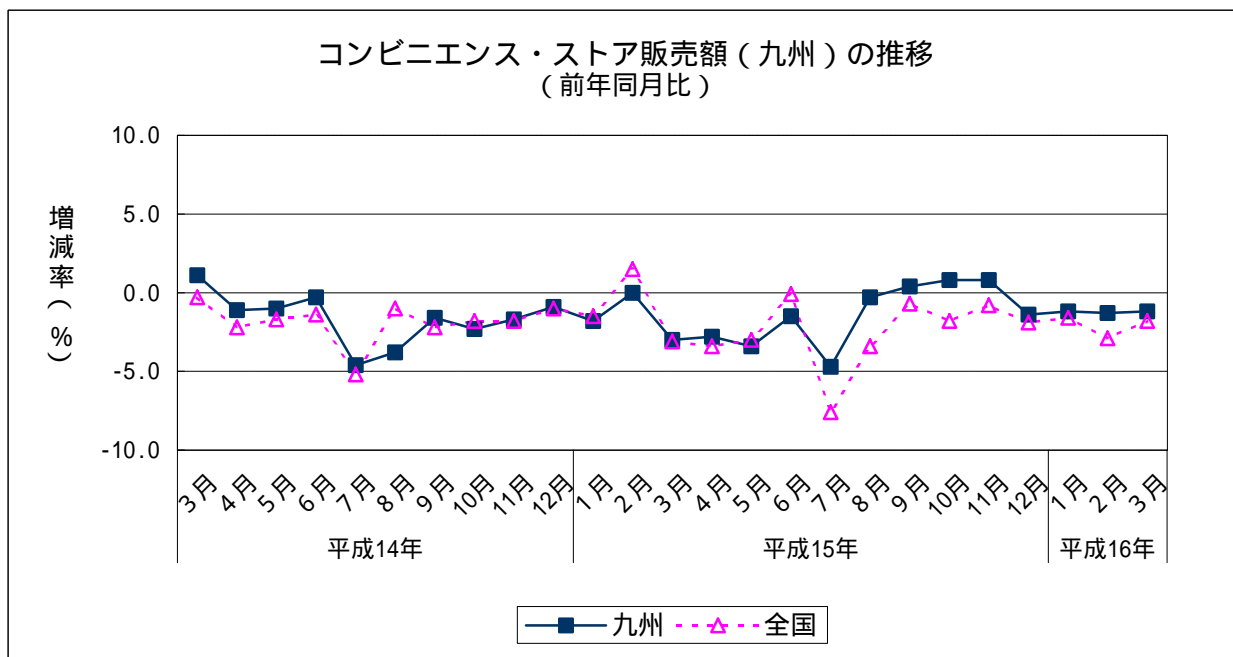
		販売額	前年同期比
平成14年 (2002)	4～6月	1,329	0.8
	7～9月	1,447	3.4
	10～12月	1,426	1.6
平成15年 (2003)	1～3月	1,368	1.7
	4～6月	1,410	2.6
	7～9月	1,524	1.6
平成16年	1～3月	1,423	1.2

	販売額	前年比
平成13年(2001)	5,230	0.9
平成14年(2002)	5,474	1.6
平成15年(2003)	5,782	1.4

資料出所：九州経済産業局「九州コンビニエンス・ストア販売動向」

販売額単位：億円

- 1 販売額は全店ベース、前年同月比、前年同期比及び前年比は既存店ベース
- 2 平成14年商業統計調査（経済産業省）によると、九州のコンビニエンス・ストア販売額に占める福岡県のシェアは40.9%



消費

8 家電販売額（九州）（2004年3月） （1）前年同月比：2か月連続のマイナス

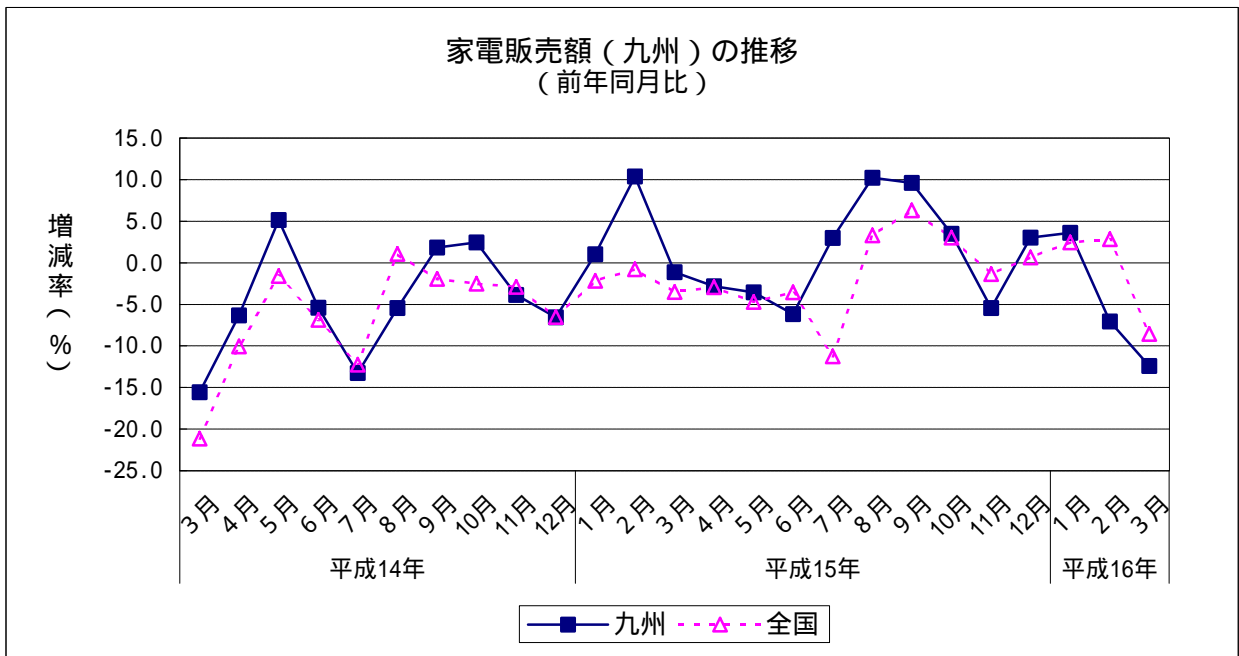
		前年同月比	
平成15年 (2003)	3月	1.12	
	4月	2.84	
	5月	3.54	
	6月	6.19	
	7月	3.00	
	8月	10.24	
	9月	9.60	
	10月	3.48	
	11月	5.44	
	12月	3.01	
	平成16年 (2004)	1月	3.60
		2月	7.05
3月		12.41	

		前年同期比
平成14年 (2002)	4～6月	2.63
	7～9月	6.70
	10～12月	3.38
平成15年 (2003)	1～3月	3.15
	4～6月	4.22
	7～9月	7.25
平成16年	1～3月	5.66

	前年比
平成13年(2001)	...
平成14年(2002)	5.74
平成15年(2003)	1.81

資料出所：日本電気大型店協会

平成14年商業統計調査（経済産業省）によると、九州の家電販売額に占める福岡県のシェアは38.2%（推計）



消費

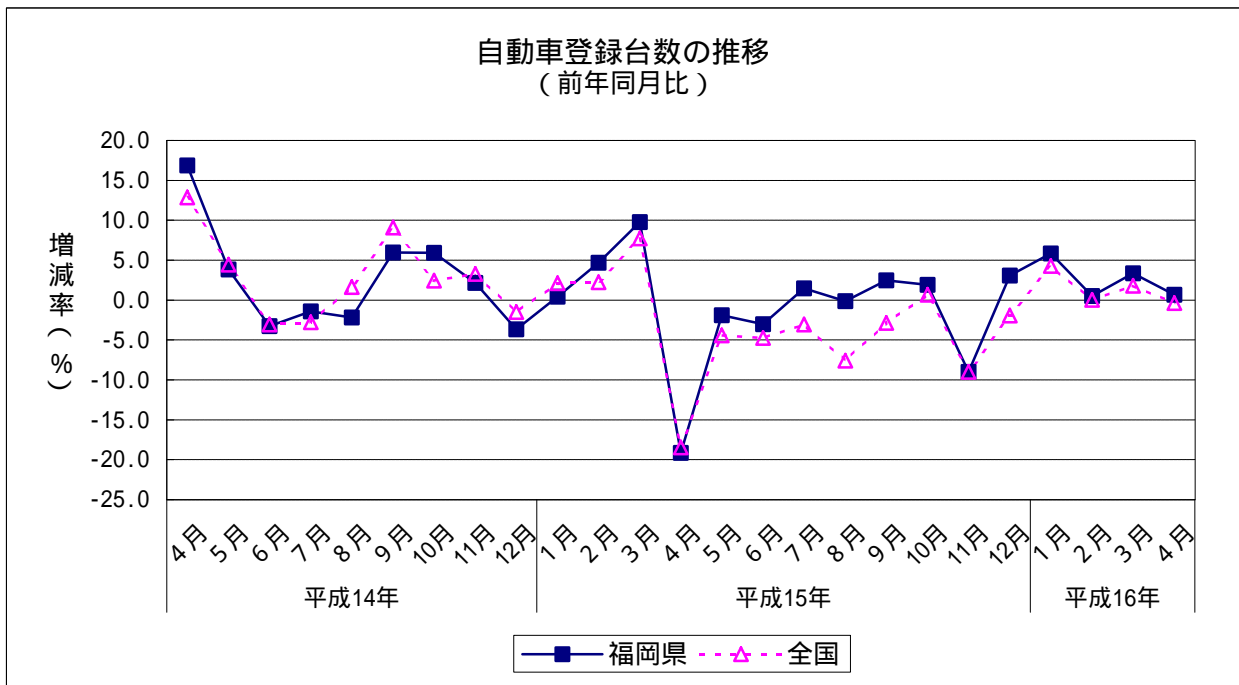
9 新車登録台数(2004年4月)(普通車,小型車,軽自動車)
 (1) 前年同月比: 5か月連続のプラス

		新車登録台数	前年同月比	
平成15年 (2003)	4月	11,208	19.2	
	5月	13,015	1.9	
	6月	14,991	3.0	
	7月	17,210	1.5	
	8月	11,879	0.1	
	9月	17,533	2.5	
	10月	14,326	1.9	
	11月	13,288	9.0	
	12月	14,022	3.1	
	平成16年 (2004)	1月	13,008	5.8
		2月	17,454	0.5
		3月	26,599	3.4
4月		11,284	0.7	

		新車登録台数	前年同期比
平成14年 (2002)	4~6月	42,586	4.9
	7~9月	45,964	1.0
	10~12月	42,260	1.4
平成15年 (2003)	1~3月	55,387	6.0
	4~6月	39,214	7.9
	7~9月	46,622	1.4
平成16年	1~3月	57,061	3.0

	新車登録台数	前年比
平成13年(2001)	182,352	1.2
平成14年(2002)	183,082	0.4
平成15年(2003)	182,859	0.1

資料出所: 福岡県自動車販売店協会, 福岡県軽自動車協会



消費

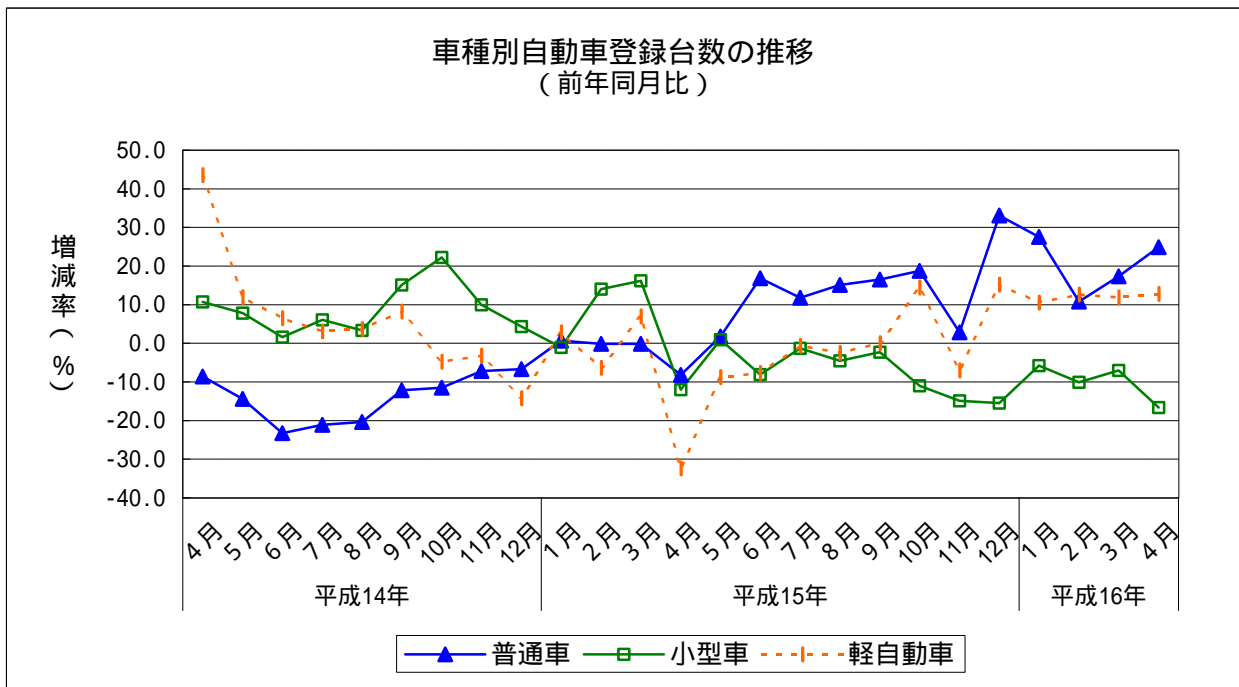
10 新車登録台数の内訳（2004年4月）

（1）前年同月比

普通車：12か月連続のプラス
 小型車：11か月連続のマイナス
 軽自動車：5か月連続のプラス

		普通車	前年同月比	小型車	前年同月比	軽自動車	前年同月比
平成15年 (2003)	4月	2,123	8.2	5,484	12.0	3,601	32.4
	5月	2,607	1.8	6,669	0.9	3,739	8.7
	6月	3,580	16.8	6,950	8.1	4,461	7.7
	7月	3,755	11.8	8,767	1.3	4,688	0.6
	8月	2,634	15.1	5,812	4.5	3,433	2.5
	9月	4,338	16.5	8,167	2.3	5,028	0.0
	10月	3,390	18.8	6,591	11.0	4,345	14.5
	11月	3,168	2.9	6,378	14.9	3,742	7.1
	12月	3,852	33.1	5,972	15.5	4,198	15.2
平成16年 (2004)	1月	3,174	27.5	5,788	5.8	4,046	10.5
	2月	3,997	10.8	8,071	10.1	5,386	12.6
	3月	6,305	17.3	12,209	7.0	8,085	11.9
	4月	2,652	24.9	4,570	16.7	4,062	12.8

資料出所：福岡県自動車販売店協会，福岡県軽自動車協会



消費

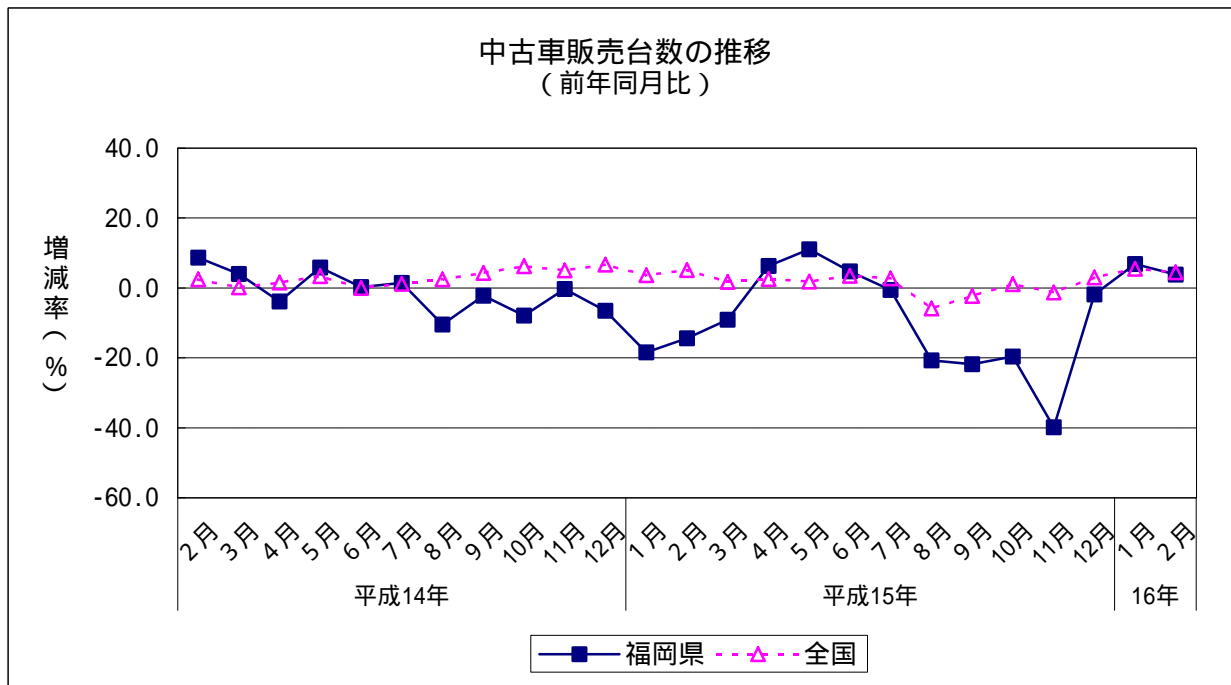
1.1 中古車販売台数(2004年2月)(普通,小型,軽乗用車)
 (1) 前年同月比: 2か月連続のプラス

		中古車販売台数	前年同月比
平成15年 (2003)	2月	5,163	14.4
	3月	7,005	9.1
	4月	6,170	6.3
	5月	6,194	11.0
	6月	5,921	4.7
	7月	5,459	0.6
	8月	3,794	20.7
	9月	4,584	21.8
	10月	4,340	19.6
	11月	3,415	39.8
	12月	4,891	1.8
	平成16年 (2004)	1月	4,740
	2月	5,360	3.8

		中古車販売台数	前年同期比
平成14年 (2002)	1~3月	19,170	7.5
	4~6月	17,035	0.5
	7~9月	16,139	3.7
	10~12月	16,054	4.9
平成15年 (2003)	1~3月	16,605	13.4
	4~6月	18,285	7.3
	7~9月	13,837	14.3
	10~12月	12,646	21.2

	中古車販売台数	前年比
平成13年(2001)	68,412	3.7
平成14年(2002)	68,398	0.0
平成15年(2003)	61,373	10.3

資料出所: 福岡県自動車販売店協会



消費

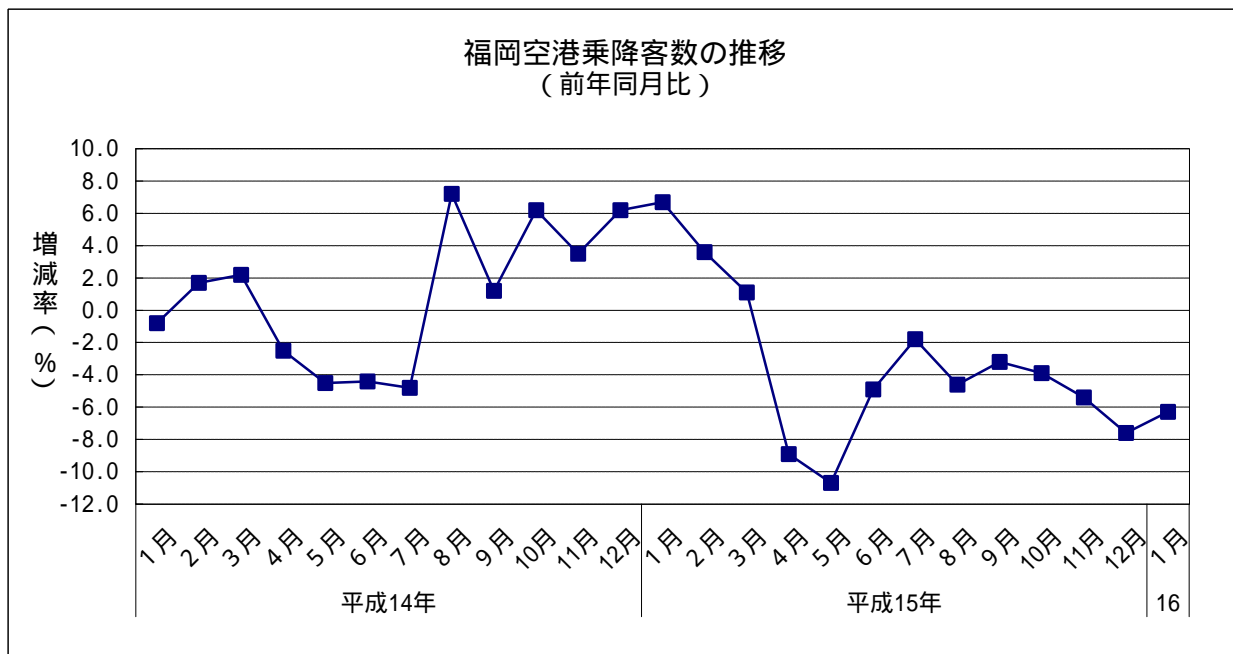
- 12 福岡空港乗降客数(2004年1月)
 (1) 前年同月比: 10か月連続のマイナス
 (2) 国内線の前年同月比: 6か月連続のマイナス
 (3) 国際線の前年同月比: 11か月連続のマイナス

		国際線と国内線の合計				国内線		国際線	
		乗降客数	前年同月比	累計(年)	前年同月比	乗降客数	前年同月比	乗降客数	前年同月比
平成15年 (2003)	1月	1,566,033	6.7	1,566,033	6.7	1,381,795	5.3	184,238	18.3
	2月	1,581,183	3.6	3,147,216	5.1	1,378,284	1.5	202,899	19.9
	3月	1,834,287	1.1	4,981,503	3.6	1,646,942	1.6	187,345	2.9
	4月	1,405,560	8.9	6,387,063	0.5	1,306,585	4.4	98,975	43.9
	5月	1,420,745	10.7	7,807,808	1.7	1,357,075	4.6	63,670	62.5
	6月	1,397,942	4.9	9,205,750	2.2	1,295,218	1.3	102,724	34.9
	7月	1,532,862	1.8	10,738,612	2.2	1,425,853	3.3	107,009	41.1
	8月	1,672,602	4.6	12,411,214	2.5	1,513,601	1.4	159,001	27.1
	9月	1,614,659	3.2	14,025,873	2.6	1,457,281	1.0	157,378	19.8
	10月	1,684,815	3.9	15,710,688	2.7	1,529,401	1.6	155,414	21.8
	11月	1,672,468	5.4	17,383,156	3.0	1,507,952	3.1	164,516	22.2
	12月	1,456,112	7.6	18,839,268	3.4	1,297,829	6.7	158,283	14.5
平成16	1月	1,466,765	6.3	1,466,765	6.3	1,296,816	6.1	169,949	7.8

平成15年2月以前の国際線の乗降客数は概数

	総乗降客数	前年比	国内線	前年比	国際線	前年比
平成13年(2001)	19,311,532	1.5	17,136,125	0.3	2,175,407	10.5
平成14年(2002)	19,494,885	0.9	17,281,019	0.8	2,213,866	1.8
平成15年(2003)	18,839,268	3.4	17,097,816	1.1	1,741,452	21.3

資料出所: 福岡空港、福岡県空港対策局
 乗降客単位: 人



消費

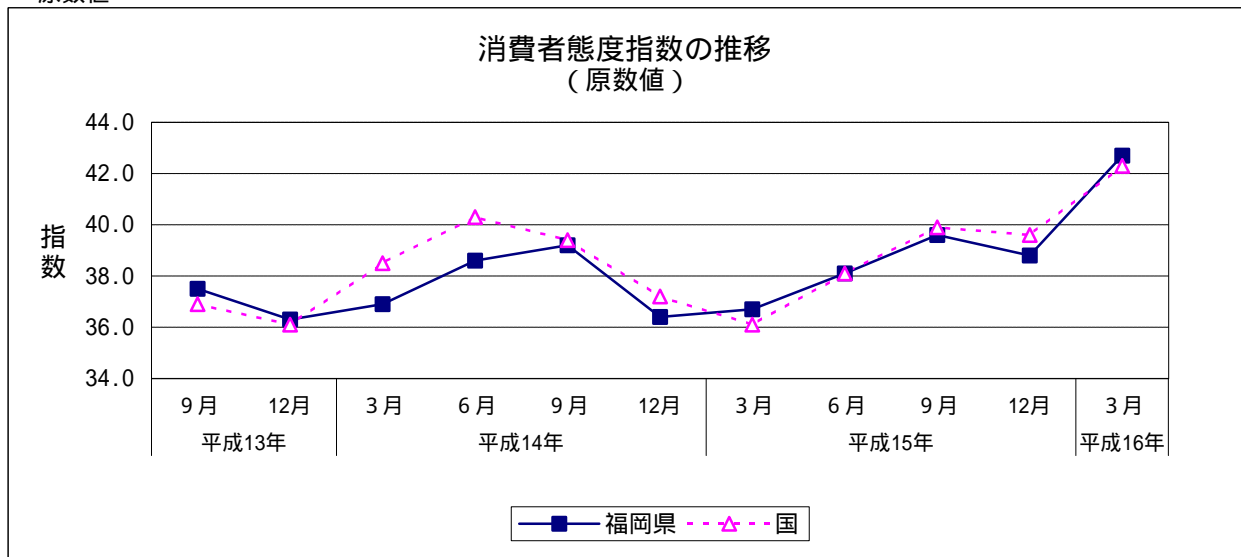
1.3 消費者マインド

(1) 消費者態度指数(2004年3月)

前年同期差で6.0ポイントプラスの42.7となった。

		消費者態度指数	前年同期差
平成13年 (2001)	9月	37.5	7.2
	12月	36.3	3.9
平成14年 (2002)	3月	36.9	4.0
	6月	38.6	3.5
	9月	39.2	1.7
平成15年 (2003)	12月	36.4	0.1
	3月	36.7	0.2
	6月	38.1	0.5
平成16年 (2004)	9月	39.6	0.4
	12月	38.8	2.4
平成16年 (2004)	3月	42.7	6.0

原数値



資料出所：内閣府経済社会総合研究所「消費動向調査」

注1) 調査の概要

(1) 調査時期

平成16年3月15日(6, 9, 12及び翌年3月の年4回, 各月15日実施)

(2) 調査対象

全国の一般世帯のうち、単身世帯及び外国人世帯を除く約3,400万世帯から選定した5,040世帯
調査客体5,040世帯のうち、有効回答客体5,040世帯、有効回答率100%

(3) 消費者態度指数の作成方法

「暮らし向き」、「収入の増え方」、「物価の上がり方」、「雇用環境」、「耐久消費財の買い時判断」の5項目について消費者の意識を調査する。

各調査項目ごとに消費に及ぼす効果に応じて、5段階評価にそれぞれ点数を与え、次のようにして各調査項目ごとの消費者意識指標を算出する。

消費者意識指標・消費にプラスな回答区分「良くなる」に(+1)、「やや良くなる」に(+0.75)、
中立な回答区分「変わらない」に(+0.5)、マイナスになる回答区分「やや悪くなる」に(+0.25)、「悪くなる」に(0)の評価を与え、これを各回答区分の構成比(%)に乘じ、合計したもの。

これら5項目の消費者意識指標(原系列)を単純平均して消費者態度指数(原系列)を算出する。

注2) 消費者態度指数は、消費者のマインド(購買意欲)の強弱を表す指標で数値が高いほどマインドは強いといえる。消費者態度指数は実際の消費に先立って動くことされ、消費の先行指標として注目されている。

注3) 福岡県の数値は、消費動向調査の結果を都道府県別に集計した値である。

当県の値は標本規模も小さい(180)ことなどから、全国に比べ誤差が大きい。